

令和 4年度 自己評価

こども広場あんり

令和5年3月20日

	評価項目	目標設定の理由	取り組み状況	結果 (%)			
				A	B	C	D
1	乳幼児の活動がより豊かになるように、活動の展開に応じて環境の構成をする	乳幼児の成長にとり、実体験が大切である。その体験が豊かになるためには、乳幼児が見たい・知りたい・やりたいと思える環境構成が必要である。自発的な活動としての遊びを生み出すために必要な環境を整える。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものやりたい気持ちを大切に保育を目指す事ができたが安全面を配慮し制限しすぎたことが反省面である。子どもの安全を確保しながら子どもが満足できるような保育をしていきたい。 ・アイデアを活かしきれず遊びが単発で終わってしまうことが多かった。 ・子どもたちの声を聞きながら様子に合わせて一緒にクラスを作り上げ環境を整えることができた。自発的な姿も見られた。 	12	35	48	5
2	3歳以上児 指導計画は、マンネリ化しないように見直しを行い、幼児の状況の変化に対応する。 3歳未満児 個別計画が適切に立てられているか。	遊びを通しての総合的な計画を立てる。長いスパンで繰り広げられる保育を展開する中で、乳幼児の実態を見て、状況にあった充実した保育の展開をしていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・充実した保育の展開を心掛けながら子どもたちと一緒に考え様子に合わせた計画を立てることができ様々な経験と学びが出来た。 ・担当制に取り組み中で一人ひとりの子どもと丁寧に関わり合いながら月の個別計画を立てたり日々の保育の中でも声の掛け方、援助の仕方等を工夫したりしていった。 	12	54	29	5
3	保育の流れや乳幼児のことなど、常に保育者同士話し合い、情報の共有をする。	乳幼児の姿は一人ひとり異なる。また、乳幼児の見せる姿やそのとらえ方は、保育教諭により異なる。保育教諭間意見を交換し、多面的に幼児を捉えることが必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・日常から保育教諭同士で話をするを大切にし実践してきた。クラスだけでなく学年間や必要に応じた人への情報共有を行うことができた。 ・活動や行事等の話し合いが主となり子どもやクラスの事を丁寧に伝え合う時間が十分に確保できなかった。 	29	48	18	5
4	各自が保育教諭としての良識を大切にして、能力を高めるよう努める	保育教諭としてふさわしい態度を身に付けると共に、専門的知識を得る機会に積極的に参加することにより、社会人としてレベルアップを図りたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・初めての担当で知識不足を痛感した。歳児別グループ研修などを通し知識を深めたが実践まではできなかった。 ・研修に対し積極性が足りなかったように思う。今後は社会人としてのレベルアップを図りたい。 	25	41	29	5
5	地域や社会とのかかわり	認定こども園に求められる社会的ニーズの変化に対応し、地域に根ざす園づくりについて考えていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会のニーズの変化についていけず、それを伝えていく必要性を感じた。 ・小学校との接続に対し意識が高まり連携しやすくなり良かった。 	12	24	53	11
6	保護者のニーズの把握に努め要望や苦情に適切に対応できる体制をつくる。	乳幼児の育ちの背景にある家庭の姿に迫るためには、さらに保護者との緊密な連携が必要となる。保護者の思いを受け止める体制をつくと共に、乳幼児のより良い育ちに向けて、共に学ぶ姿勢づくりを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭環境を考えながら子どもの思い、保護者の思いを考えて対応するように心掛けた。困った時には、周りの職員に相談し対応した。 ・バス通園の子はノートでのやり取りが主なため対話による話し合いを設けることが難しかった。 	18	53	24	5
7	あんり職員としての意識を持つ	子どもたちに良い保育環境を与えるためには、保育者間の関係性が重要である。社会人として同じ職場で働く者として、自分の役割や心掛けたいことを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・園内での事故や不適切な保育の報道があったことで改めて自分の保育を見直す良い機会となり、保育教諭としての意識が高まった。 	24	29	35	12

* 結果の表示方法 A…十分達成されている B…達成されている C…取り組まれているが、成果は十分でない D…取り組みが不十分である

氏名 _____

令和4年度 自己点検・自己目標表

	自己目標	目標設定の理由
保育に関する 目標	<input type="radio"/> <input type="radio"/>	
職場の一員 としての目標	<input type="radio"/> <input type="radio"/>	

※目標は、人や仕事を管理するものではありません。モチベーションを高く仕事に取り組むためのものです。

*目標についての自己評価

※今年度の自己目標の達成度は … A ・ B ・ C ・ D (○を付ける)

A … 0%

B … 84%

C … 16%

D … 0%